

## シリーズ「放課後子ども教室推進事業」 初中教育ニュース（初等中等教育局メールマガジン掲載）

### 【第41回】

自主性・社会性・創造性を育む

～上野小学校トワイライトスクール～

愛知県名古屋市長上野小学校 前校長 太田 一郎

上野小学校トワイライトスクールは、放課後などに学校施設を使って学年の異なる友達と自由に遊んだり、学んだり、体験活動に参加したり、地域の人々と交流したりすることを通じて、子どもたちの自主性・社会性・創造性を育む目的で開かれています。

校舎の中にある二つの専用室を使って、平日は低学年の授業後から、土曜日と長期休業期間は9時から、それぞれ18時まで、年間約290日実施しています。

活動内容は下に示すように多岐にわたり、子どもたちの希望に応じて自由に参加することができます。

- 自由な遊び     ブロック、トランプなど
- 学びの活動     自習タイム・質問タイムでの学習
- 体験活動       地域の方を講師とした物づくり、伝承遊び、スポーツ、伝統文化の講座など  
                    （折り紙・アクセサリ作り・こま・お手玉・バウンドテニス・銭太鼓など、その他多数）
- 地域交流活動   敬老祝福会や学区盆踊り大会での踊りや演奏の披露     など

これらの活動には、アシスタントパートナーと呼ばれる地域協力員の方々が1日2名程度従事していて、子どもたちの安全を見守り、成長の手助けをしてくださっています。

多くの皆様のお陰で、参加している子どもたちは元気に運動場を駆け回って遊んだり、本の読み聞かせをしてもらったりして、毎日充実した時間を過ごしています。また、年に数回、名古屋市や学区が主催するイベントに出演して、伝統芸能である銭太鼓や踊りを披露する機会もあり、これらの練習にも精を出して取り組んでいます。

トワイライトスクールという安心・安全が確保されている場所で、子ども同士や様々な年齢層の人々と日常的に交流をもつだけでなく、学習面でも習慣化が図られているのは、実に喜ばしいことです。今後も子どもたちの成長を願い、元気いっぱい、優しさいっぱいのふれあいの場となるよう、応援していきたいと思えます。

（初中教育ニュース（初等中等教育局メールマガジン）第140号に掲載）